

「静岡ゆかりの画家たち」展

—最後の将軍から文化勲章受章者まで—

主催：静岡県立美術館
 会期：平成18年3月3日(金)～4月4日(火)
 休館日：毎週月曜日(4月3日(月)は開館)
 観覧料：一般・大学生 500円(400円)
 小・中・高生 200円(100円)
 70歳以上無料
 ※ () 内は20名以上の団体料金及び前売料金

昭和61年の開館以来、当館では「静岡の美術シリーズ」として県内ゆかりの作家を検証・回顧する展覧会を企画してきた。そして、それらを総括するかたちで、平成14年(2002)には、「静岡ゆかりの画家たち展～幕府御用絵師から文化勲章受章まで」を開催した。本展は、その企画に続く第二弾で、この年に寄贈された徳川慶喜の油彩画を中心として「徳川慶喜と幕臣の画家たち～川村清雄、石川欽一郎、小林清親～」というテーマを加え、和田英作や曾宮一念など静岡に長らく居住して豊かな風景を描いた画家、また秋野不矩、伊藤勉黄といった全国で活躍した画家たちの作品を展示した。

■展示構成

- 第1章 徳川慶喜と幕臣の画家たち～川村清雄、石川欽一郎、小林清親
- 第2章 静岡を愛した画家たち～和田英作、曾宮一念
- 第3章 静岡が生んだ画家たち～秋野不矩、伊藤勉黄、中村岳陵、北川民次

■関連記事

- 静岡新聞 2月25日(土)
「慶喜が描いた理想の風景 企画展で公開」
- 中日新聞 3月4日(土)
「県ゆかりの画家一堂に 徳川慶喜の油絵初公開」
- 静岡新聞 3月4日(土)
「静岡ゆかりの画家たち展 開幕 慶喜公の油彩など70点」

■関連事業

- ・美術講座 3月12日(日) 午後2時～ 講座室
「徳川慶喜の油彩画について」 泰井良(当館学芸員)
- ・美術講座 3月19日(日) 午後2時～ 講座室
「幕臣の画家たちについて」 村上敬(当館学芸員)
- ・美術講座 3月25日(土) 午後2時～ 講座室・展示室
「秋野不矩について」 森充代(当館学芸員)



▲ チラシ表紙